

「防災」が変わる。「防災」を変える！

2019.1.30 神戸新聞・朝刊「針路 21」に、災害の伝承と教育「バトンを次世代に渡す」と題して、兵庫県立大学減災復興政策研究科の室崎益輝教授が、次のように述べられています。

“あのつらい震災で学んだことがある。「人間が強くなること、人間が賢くなること、人間が優しくなること」。知識や技能を習得する前に、温かい心、冷静な頭、タフな体を持つことが肝心。心を通わせ合える関係と、現場を目の当たりにする体験を通して「災害に強い人間」を育む。心が優しく「生活にも災害にも強い人間」を育てる。”

果たして私たちは、阪神・淡路大震災から24年、これらを学ぶことができているのでしょうか？

確かに、1995年1月17日以降、多くの人の心は「自分さえ、自分だけ」から大きく変わったのは間違いないことです。しかし、みんながみんな変わったわけではないことも知っておかなければなりません。正確に言えば、変わることが出来た人は「ほんのひと握りの志しある人」だけではないでしょうか？

室崎教授が針路21の中で「**残念ながら震災の教訓や減災の文化が、若者に正しく伝わっていない**」ともつづられています。教授に決して反論するわけではありません。私が思うに「正しく伝わっていないのは若者だけではない」と思います。論説中では更にメディア調査ではと続き「**被災地の兵庫県でも、若者が震災のことを家族や友人と語ることは少なく、防災訓練や災害ボランティアに参加することも少ない**」といわれているとのことですが、そんなに防災！減災！等と、会話を持つことの方が不思議な気がしてなりません。

度々申し上げますが、決して教授を否定している訳ではありません。教授も私達と同じことを思われていると文章からも読み取れるのですが、私は「**若者は今の時代、生きることに忙しく、一日一日一生懸命生きている**」そう思うのです。我々は、その世代を過去に経験し終えています。若者の時代に対して、我々がもう繰り返す(戻る)ことのない時代のことなので、どうしても余裕の目線で経験値を語る傾向があります。更に酷くなると「**震災を知らない世代は！**」と語る人が多くなりすぎていることにも私は懸念を抱きます。

「知っているからどうなんだ！」と私は強く思います。「**震災を知らない世代は！**」と語る人に私は言いたい。

『**あなたは次の世代の人に理解できるように自分の知**

っていることを伝えることができているのか！**伝えたのか！**』と問いたい。あの震災を振りかざし、自分たちが備えを怠った反省をせず、次の世代に何を伝えられるというのだろうか？

私は問いたい！『**なぜ備えなければいけないのか？なぜ死にたくないのか？あなたは何を守ろうとしているのか？**』それらの答えも他者に対して伝えることが出来ない人が、何を次の世代に伝えることが出来るのだろうか？あの日の反省はしっかり出来ているのか？

空前の防災ブームともいえる今、『**災害の為だけの防災活動はやってはいけない！**』災害の為だけの防災活動はモチベーションが続きません。何故なら、災害って本当にイヤなものです。イヤなものの為に自分の貴重な時間やお金を使うなんて！例え命に関わる重要な事だとしても、本当にバカらしいことです。

“災害の為に何をやるか”ではなく、自分の守りたいものの為に何をやるか！なのです。その為には自分の守りたいものをしっかりと定義することから始めることが大切です。自分が守りたいものを守り抜くためには何をすれば良いのか？それを考えると、ワクワクと楽しみに変わります。今年は、大きく時代が変わる年ともいわれています。今こそ、守りたいものを見つける。そして、私が若者に伝えたいことは、災害の為に防災活動をするのではなく、『**自分の夢を叶えるために防災活動をする**』災害ごときに、あなたの夢を潰されてはいけません。そして私達も含め老いも若きも共に頑張りましょう。自分の夢を叶えるために！

今回から人の心を動かした名曲をご紹介します。名曲に触れ、今一度あなたの大切なもの考えてみませんか？

『あなたに』(MONGOL800) 2001/9 リリース

♪人にやさしくされた時 自分の小ささを知りました
あなた疑う心恥じて 信じましょう心から
流れゆく日々の中で 変わりゆく物多すぎて
揺るがないものただ一つ あなたへの思いは変わらない
泣かないで愛しい人よ 悩める喜び感じよう
気がつけば悩んだ倍 あなたを大切に思う
ほら 元どおり以上だよ 気がつけばもう僕の腕の中
あなたに 逢いたくて 逢いたくて
あなたに 逢いたくて 逢いたくて
あなたに 逢いたくて 逢いたくて
眠れない夜 夢で逢えたら考えすぎて 眠れない夜
夢で逢えたら どこへ行こうか？
あなたがいれば どこでもいいよ
あなたに 逢いたくて 逢いたくて
あなたに 逢いたくて 逢いたくて
流れゆく日々季節は変わる花咲き散れば元にもどるの
こんな世の中 誰を信じて歩いてゆこう
手を取ってくれますか？ あなたに あなたに♪

